

山鼻小

まるわか心

YAMAHANA
ガイドブック



《保存版》

発行 札幌市立山鼻小学校

お問い合わせ ☎511-6616



も く じ



《第1章 山鼻小学校ってどんな学校？》

- 学校教育目標について 1P
- 2期4節の教育活動と学校行事 2P
- 山鼻小学校の1日の時間 3P~4P
- 学習にきめ細かく対応するために 5P
- 総合的な学習の時間のプログラム 5P
- 委員会活動、クラブ活動について 6P
- PTA活動について 7P

《第2章 学校でのさまざまな手続き》

- 転出・転入に関わる手続きについて 8P
- 入学に関わる手続きについて 9P
- 欠席連絡・遅刻・早退について 10P
- 札幌市の出席停止期間の基準 10P
- 忌引きの日数 11P

《第3章 学校生活》

- 学校内の約束について 12P
- ご家庭で用意していただく物 13P
- 山鼻スタンダードについて 14P
- 長期休業中の生活について 15P

《第4章 各種相談、教育支援ボランティア》

- 教育相談について 16P
- 教育支援ボランティア活動について 16P

《第5章 その他》

- 就学援助制度 17P
- 日本スポーツ振興センターとは 18P
- PTA 共済会について 18P
- その他 緊急メール配信 19P
- 学校防犯システム『ツイタもん』 19P
- 学校ホームページの閲覧とパスワード 19P
- 山鼻小学校 奨学会 19P
- お問い合わせ 20P

第1章 山鼻小学校ってどんな学校？

《 学校教育目標について 》

「たとえ逆境にあっても、誇りを失わず、人間には学問が必要である」

山鼻の地を拓いた屯田兵の強い開拓精神のもと開学された本校は、明治11年の開校以来、長きにわたり先達が積み上げてきた実践の成果と、地域の歴史的背景及び今日的な教育課題を踏まえ、山鼻の子どもの実態を基盤に学校教育目標・子どもの姿を設定しています。

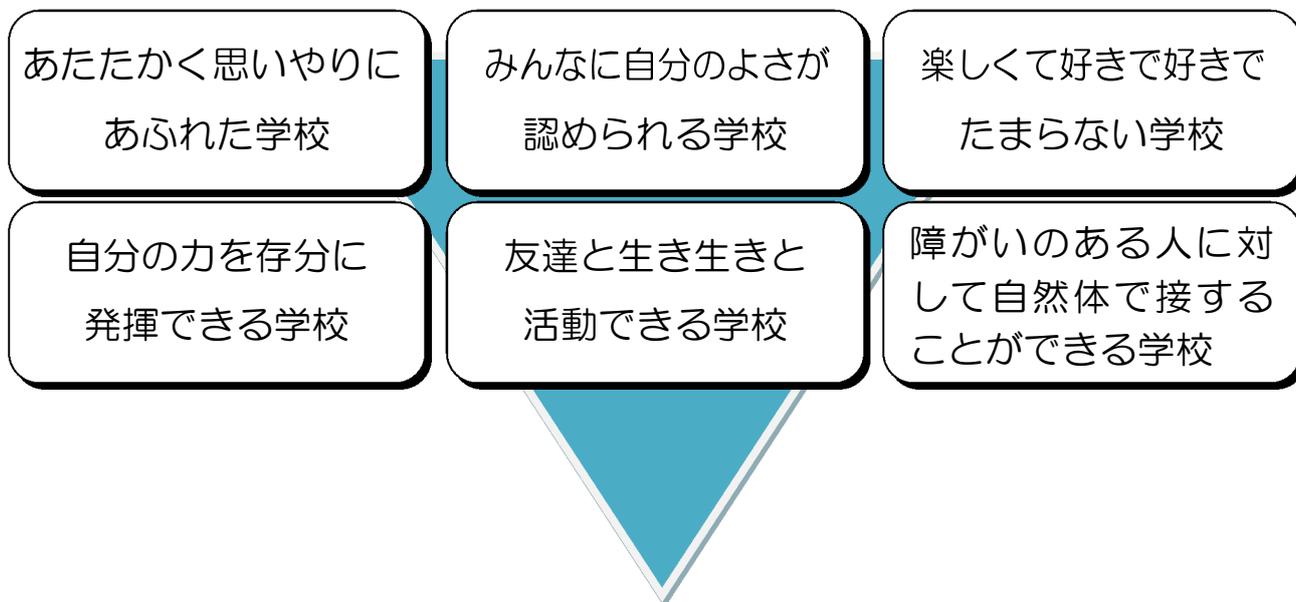
《 学校教育目標 》

共に生きる豊かな心を育てる（徳育）
明朗で健康な心身を育てる（徳育）（体育）
自主的に学ぶ力を育てる（知育）
創造的な知性を育てる（知育）

《 子どもの姿 》

仲よく助け合う子（徳育）
明るくたくましい子（体育）
すすんで学ぶ子（知育）

私たちは、この学校教育目標を受けて、学校づくりを進めています。



主役である子どもたちのよさが生きる学校

《2期4節の教育活動と学校行事》

1年間の学校生活を大きく2つに分け（前期・後期）、更に前・後期をそれぞれ2つの節に分けています。合計4つの節にテーマを設けて学習や学校生活を送る上での目標をもちやすいようにしています。

前期		後期	
1節 4～6月	2節 7～9月	3節 10～12月	4節 1～3月
しろう	かんがえよう	つくろう	つなげよう
新しい環境の中で自分を表現し、新たな関係や自分の行動を創り出す子	積極的に挑戦し、自分の見方、考え方を広げる子	できることを増やし、確実に自分の力にしていく子	確かな成長を感じ取り、さらに成長していこうとする意欲をもつ子
着任式 入学式・始業式 各種検査 (学力・体力・健康) 全校朝会	終業式・始業式 全校朝会 宿泊学習	運動会 全校朝会 終業式	始業式 全校朝会 スキー学習 学習発表会 6年生を送る会 卒業式 修了式

※行事は、令和3年度に実施した内容です。年度によって変更する場合があります。

《各学年の校外学習》

※校外学習は、年度によって、変更する場合があります。

- 1年生：6月～10月頃
 - ・校区内の公園探検を行います。
 - ・山鼻公園、もみじ公園、くりの木公園、中島公園など
- 2年生：7月頃
 - ・校区内の商店街を探検します。グループに分かれて活動します。
 - ・保護者ボランティアにグループについて活動を見守っていただいています。
- 3年生：6月～10月頃
 - ・校区内を探検し、地域の様子を観察したり、公共施設を訪問したりします。
 - ・大倉山、西山製麺工場見学…観光バス利用
 - ・中島公園で「ゆきあかり事業」に参加したり、「歩くスキー」を体験したりします。
- 4年生：5月～10月頃
 - ・青少年科学館見学…地下鉄利用
 - ・駒岡清掃工場、水道記念館見学…貸切バス利用
 - ・北海道博物館、防災センター見学…貸切バス利用
 - ・ロシア総領事館訪問、国際交流員の来校
- 5年生：5月～9月
 - ・田植え、稲刈り体験…貸切バス利用
 - ・宿泊学習…貸切バス利用
- 6年生：6月～10月
 - ・修学旅行…貸切バス利用
 - ・こころの劇場…路線バス利用
 - ・キタラファーストコンサート…徒歩
- 3年生以上：1～2月
 - ・藻岩山スキー場でのスキー学習…貸切バス利用

《山鼻小学校の1日の時間》

■1年生のみ8:25~9:30の時間帯は、毎日、下記のようになります。

- 8:30~8:40 朝学習・朝読書
- 8:40~8:45 朝の会
- 8:45~9:30 1時間目

時間	月	火	水	木	金
8:25	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8:30	朝読書	1時間目	1時間目	1時間目	朝読書
8:45 9:30	1時間目				1時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
9:35 10:20	2時間目	2時間目	2時間目	2時間目	2時間目
	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み
10:40	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
10:45 11:30	3時間目	3時間目	3時間目	3時間目	3時間目
	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
11:35 12:20	4時間目	4時間目	4時間目	4時間目	4時間目
12:20	給食	給食	給食	給食	給食
13:00	清掃	清掃	清掃	清掃	清掃
13:15	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
13:25	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備	学習準備
13:30 14:15	5時間目	5時間目	5時間目	5時間目	5時間目
14:15 14:20	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25 頃	学習準備 (4~6年生) 帰りの会 (1~3年生) 下校 14:25 頃	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25 頃	学習準備 (3~6年生) 帰りの会 (1~2年生) 下校 14:25 頃	帰りの会 (1~6年生) 下校 14:25 頃
14:20 15:05		6時間目 (4~6年生)		6時間目 (3~6年生)	
15:05		帰りの会 (4~6年生) 下校 15:15 頃		帰りの会 (3~6年生) 下校 15:15 頃	

※月曜日の5時間目終了後、4年生以上においてクラブ活動、5年生以上において委員会活動(3、4年生は一部参加)が行われる日があります。

登校 8時15分～25分



南玄関は1、6年生が使用
北玄関は2～5年生が使用
(8時15分に玄関が開きます)

※8時15分以前
に学校に来た場合
は廊下で待つ約束
になっています。



朝の会・朝学習・朝読書



1時間目

2時間目

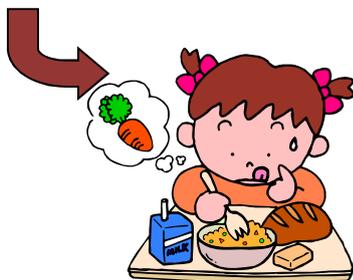


中休み



3時間目

4時間目



給食

エプロン、三角
巾、敷物、マスク
(配膳する子)、
おしぼり(1年生
のみ)



全員で掃除をし
ます。床用、机用
の2枚の雑巾、洗
濯バサミ4つが
必要です。

清掃



5時間目

6時間目



昼休み

帰りの会・下校



《学習にきめ細かく対応するために》

子どもの学習にきめ細かく対応するためにティーム・ティーチング（T.T）の指導法を取り入れています。

また、5,6年生の算数の学習では、算数に一ごプロジェクト事業として、25人程度の少人数による指導体制を充実させていきます。

更によりきめ細かな対応を必要とする児童には、「学びのサポーター」が学習進度にとらわれず確実な理解を目的に個別に対応しています。

《総合的な学習の時間のプログラム～これまでの活動の例～》（チャレンジやまはな）

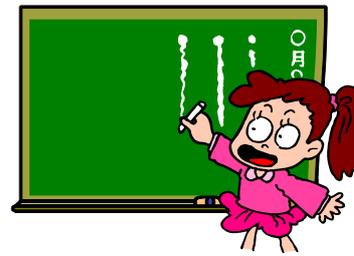
	地域プラン		学年プラン
3年	<p>○ぼくたち私たち 山鼻案内人</p> <p>自分の住む山鼻地域の魅力を多様な視点から考え、調べたり、まとめたりする活動</p>	雪	<p>○山鼻スノープロジェクト</p> <p>雪の魅力や冬の寒さを生かす工夫やその理由を考える活動</p> <p>○大豆☆大作戦</p> <p>食に対して、興味関心を高める活動</p>
4年	<p>○なるほど山鼻！ ふしぎ発見！</p> <p>生活圏である山鼻地域の今昔を比較する活動を通して、地域に関わる人たちの思いについて考える活動</p>	文化	<p>○世界のことを知ってQ</p> <p>遊びや体験を通して外国の文化に触れるとともに、日本の文化についての理解を深める活動</p>
5年	<p>○YBP ～山鼻弁当プロジェクト～</p> <p>弁当の制作販売体験を通して「食」について考える活動</p>	福祉 環境	<p>○めざせ山鼻エコキッズ</p> <p>地域環境の課題を追求する活動</p> <p>○ハート to ハート計画</p> <p>視覚障がい者の暮らしを支援する仕組みや人々にふれて考えたり、まとめたりする活動</p>
6年	<p>○「プロフェッショナル」 ～働かってどういうこと～</p> <p>修学旅行で訪ねる場所や働く人とのふれあい、地域での職業体験などを通して、自分の夢を考えるきっかけやイメージをもつ活動</p>	生き方	<p>○自分最高学年化計画</p> <p>自分たちのこれまでの生活を見つめ直し、卒業に向けての取組を考えたり、自分の生き方を振り返り、自信を深めたり、改善したりする活動</p>

《委員会活動、クラブ活動について》

○委員会活動

3、4年生の学級代表（各学級2名）と5、6年生で委員会活動を行います。
月曜日の6校時目が活動時間です。令和3年度の委員会は、以下の7つです。

放送委員会 ：放送設備を使って番組をつくり、全校へ情報の発信をします。	環境委員会 ：校内の装飾活動、美化活動をし、楽しく明るい校内環境をつくります。
飼育委員会 ：アクアリウムの管理をし、生き物への興味・関心を高めます。	新聞委員会 ：校内新聞を作成し、校内の情報を発信します。
健康委員会 ：調査やポスターを作成し、保健衛生、健康増進への興味・関心を高めます。	代表委員会 ：校内生活のテーマや目標を考え、諸問題を討議して全校の活動を創り出します。
図書委員会 ：図書館の運営、新刊の紹介をし、読書への興味・関心を高めます。	※書記局 ：5、6年生のクラスから1名ずつ選出し、児童会活動の企画を行います。



○クラブ活動

児童の願いを生かしながら、同好の者同士が協力して自主的に活動する力を身に付けるために4年生以上の児童でクラブ活動を行います。

毎年4月に、「どんなクラブをつくりたいか」という設置希望調査を行い、クラブを決定しています。

クラブが決定して、実際の活動を行うのは5月～11月の間です。

クラブの例 ※年度によって変更する場合があります。

卓球	陸上	ダンス
なわとび	バドミントン	プログラミング
手芸	器楽	パソコン
マンガ・イラスト	けんだま	科学実験
折り紙	自然	工作



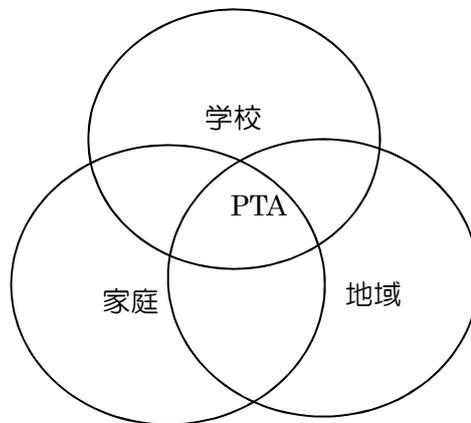
《PTA 活動について》

PTAとはParents & Teachers Associationの略です。家庭と学校が協力して、子どもたちの健やかな成長と安全を考える会です。家庭・学校だけでなく、地域の協力も得て、子どもを見守ります。

P Parents（保護者） T Teachers（教職員） A Association（会）

○山鼻小のPTAの活動とは

積極的に活動に参加し、子どもの教育環境の整備、向上を図る。
ボランティアの輪を広げ、より身近なPTA活動をすすめる。
地域と協力し、子どもたちの成長と安全を見守る。



学校・家庭・地域の連携

係の活動がいくつかあり、保護者の皆様にはその中から希望のものを選択して担当していただきます。

詳細につきましては、4月に配付される「山鼻小学校PTA活動ハンドブック」をご覧ください。

○資源回収も行っています。ご協力ください。

毎月、第3火曜日、お宅の前の歩道に「山鼻小」と書かれた用紙を一番上に載せてお出してください。複数の束を出していただく場合は、コピーを貼る、または、見えるところに大きく「山鼻小」とお書きください。（ごみステーションは避けてください。）

※未回収の物がありましたら、直接業者へ連絡をお願いします。

(株)三洋産業 ☎ 011-827-8383 (代)



ベルマーク、インクカートリッジ等も収集しています。こちらは学校へお持ちください。

第2章 学校でのさまざまな手続き

《転出・転入に関わる手続きについて》

○ 転出する場合・・・(同窓会から在学記念の「文鎮」が配られます)

- ① 転任へ転校する旨、連絡をしてください。……①
その際、「いつまで登校するか」「どこへ転出するか」をお伝えください。
- ② 学校から「学校徴収金」の清算についてお知らせしますので、最終登校日に現金でお支払いください。(場合によっては返金する場合があります。) 印鑑をご持参ください。……②
- ③ 以下の書類を学校からお受け取りください。
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B……③
- ④ 転入先の市役所(区役所)で転入手続き(住所変更)をしてください。
この際に・転入学通知票(入校票)を発行してもらいます。…C……④
上記A、B、Cの書類を持参して転入先の学校へ出向いてください。

①、②、③、④ 以上で転出の手続きは完了です

- ⑤ その他学校から、「健康カード」(市内の転校の際は転校先の学校でも使用します)「在学記念の文鎮」をお渡しします。
お子さんの作品、道具箱、上靴等もお持ち帰りください。

○ 本校に転入する場合

- ① 現在、在籍する学校へ転出する旨を連絡する。……①
- ② お住まいのある市役所(区役所)で転出の手続きをする。……②
(札幌市内での異動の際は、転出手続きは要らない。異動先の区役所で転入届を提出する。)
- ③ 在籍している学校から以下の書類をいただく。……③
・在学証明書…A ・教科用図書給与証明書…B
- ④ 異動先の市役所(区役所)で転入届を提出する。……④
・転入学通知票(入校票)を発行してもらう。…C
上記A、B、Cの書類を揃えて、本校へ出向く。……⑤

①、②、③、④、⑤ 以上で、転入の手続きは完了です

※ 特に年度末は転入数によって学級が増えたり、減ったりする場合がありますので、異動することが決まり次第、在籍する学校と転入する学校へ連絡してください。

《入学に関わる手続きについて》

札幌市では、学齢簿（教育委員会が作成する区域内に住所がある学齢児童の名簿）によって、入学に関わる連絡をしています。

ご家庭には①、③のような通知書が教育委員会から届きます。

また、該当の学校から②のような案内の手紙が受け取ります。（就学時健康診断で学校へ行った時に、次に来校する案内文書を配付します。）

入学にかかわって小学校へ来ていただくのは以下の4回です。

※内容が変更になる場合があります。

- ① 「就学時健康診断」についてのご案内のはがきが届きます。（10月頃）
「健康診断を〇〇小学校で受けてください。」という案内です。
はがきに記載されてある日時に該当の小学校で健診を受けてください。指定された日に都合が合わないなど事情があるときには、学校の担当者へ連絡をしてください。
- ② 「1日入学・保護者説明会」の案内文書（就学時健康診断の際に発行します）
お子さんは、現1年生と一緒に学校の生活を体験します。
保護者は、別室で入学に関わる説明会に参加してもらいます。ここでは、心構えや入学までに用意する物、各種調査（アレルギー、住所、入学の意思等）の説明と共に学校生活の様子を紹介します。
- ③ 入学受付（4月1日を基本とし、年度や曜日によって日程は変わります。）
4月1日が入学受付日です。午前9時頃から入学する学校で簡単なテストと面談を行います。「入学通知書」が教育委員会から届きます。（1月～2月頃）
「入学通知書」を必ずご持参ください。
- ④ 入学式（4月6～8日頃、年度や曜日によって入学式の日程は変わります。）
本校では、11時～12時20分の時間に行っています。

上記4回とも、上履きをご持参ください。お子さんの1日入学の際は運動をする場合もありますので、お子さんの上履きは運動靴をご用意ください。



※食物アレルギーがあるお子さんは、給食のメニューからアレルゲンとなる食材を除く（除去）場合や代替りの物を食べる（代替）場合、更には弁当を持参して給食は食べない場合などの対応を相談させていただきます。

《欠席連絡・遅刻・早退について》

お子さんが欠席する場合は、必ず朝の内（8時20分頃まで）に連絡をしてください。連絡がない場合は、学校から連絡したり家庭訪問をしたりする場合があります。また、学校で具合が悪くなった場合などは緊急連絡先に連絡します。保護者の方が必ず迎えに来てください。危険防止のためお子さんを単独で下校させていません。ご家庭の都合で早退する場合も同様に迎えに来てください。

学校への電話連絡は、下記の時間帯でお願いします。それ以外の時間帯は、転送電話になっております。
平日 7:30～18:00（前後する場合があります）

以下の病気等の診断を受けた場合は、出席停止となりますので学校へご連絡ください。

《札幌市の出席停止期間の基準》

（平成27年1月一部改正）

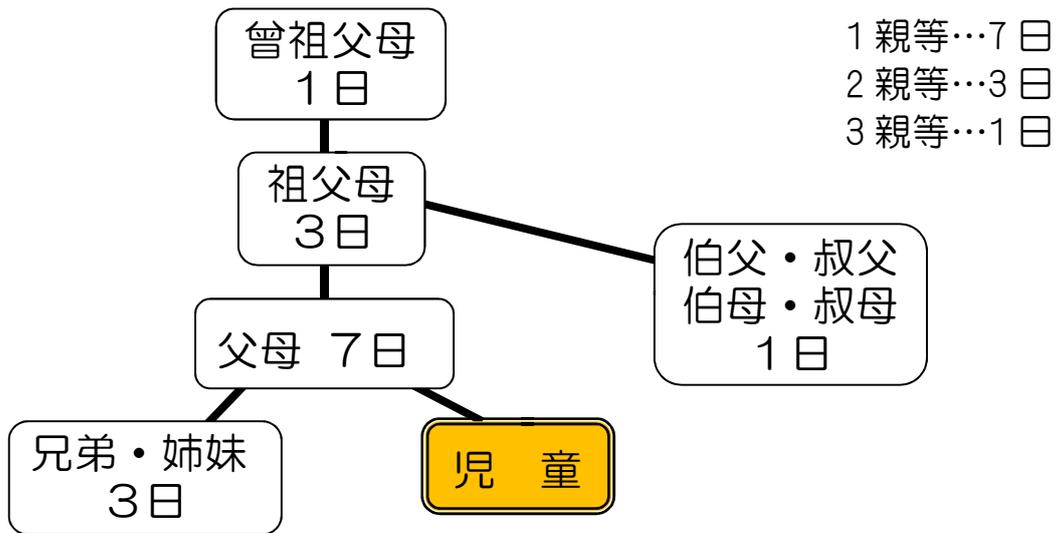
	病名	出席停止期間	備考	病気の特徴		
				潜伏期間	合併症	
第2種の感染症	インフルエンザ※	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで	全身状態の改善が必要	1～4日	肺炎	
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は、5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで		5～21日	肺炎、中耳炎、脳症	
	麻疹	解熱した後3日を経過するまで	全身状態の改善が必要	7～18日	肺炎、中耳炎、脳症	
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで		12～25日	髄膜炎、睾丸炎、卵巣炎、すい臓炎	
	風しん	発しんが消失するまで		14～23日	関節炎、脳炎、紫斑病	
	水痘	発しんが痂皮化するまで	四肢末端（手のひら、足の裏）まで痂皮化しなくてよい	10～21日	肺炎、脳炎	
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで	プールは発病後、2週間禁止	2～14日		
	結核	感染のおそれがないと認めるまで				
	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により学校医等において感染の恐れがないと認めるまで		1～10日		
第3種の感染症	腸管出血性大腸菌感染症	病状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認めるまで		10時間～6日	溶血性尿毒症症候群、脳症	
	流行性角結膜炎			2～14日		
	急性出血性結膜炎			1～3日		
	コレラ			数時間～5日		
	細菌性赤痢			1～7日		
	腸チフス パラチフス			3～60日		
	（札幌市） その他の感染症	溶連菌感染症	抗生剤投与1～3日後まで（主要症状が消失するまで）	抗生剤投与が必要	2～5日	腎炎、中耳炎、リウマチ熱
		手足口病	全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）		3～6日	まれに髄膜炎
		ヘルパンギーナ	全身状態が悪い期間（全身状態が良ければ登校可）		3～6日	脱水症

※特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

なお、同一疾患でも個々の症状により、出席停止期間に違いがある。また、重篤な合併症（脳炎、肺炎等）の予防のため、10日位は過激な運動（登山、水泳等）は避ける。

《忌引きの日数》

児童から見て、どの関係によるかによって忌引きの日数が異なります。



※葬儀が遠隔地で行われる場合、移動に要する日数も忌引きに含めます。

第3章 学校生活

《学校内の約束について》

学校は、多くの子が共同で学習、生活する場です。そのため、あらかじめ約束を決めて、みんなが気持ちよく生活することができるように、ご家庭にもご協力をお願いしています。

○ 水泳学習にかかわって

水泳学習では、「健康観察カード」に保護者の押印がない場合、水泳には参加できません。これは命にかかわる事故を防ぐためです。また、用具を忘れた場合にも参加できません。これは、衛生面（頭じらみなど）での配慮に基づくものです。

○ 絵具や習字の用具の扱いについて

パレットや習字の筆は学校では洗いません。一度に多くのものを洗うと排水管の詰まりや流しにこびりついた汚れが取れなくなることを防ぐためです。

○ 忘れ物について

登校後又は下校後に家に忘れ物を取りに戻ったり、学校へ取りに来たりすることは安全上の配慮から行わないように指導しています。

○ 帰宅時刻の目安

学校では、季節によって帰宅する時刻の目安を示しています。帰宅が遅くなると学校へも問い合わせがあります。お宅に遊びに来るお子さんにも声をかけてください。

4月～10月 午後5時

11月～3月 午後4時30分

この時刻には自宅に入るように指導しています。

※ 「帰宅時刻」とは、子ども同士でグラウンド、公園、友達の家…などで遊んでいる際に家に帰る目安を提示しているものです。

家族でご家庭の前の庭などで遊んでいる場合に、家の中に入らなければならない時間を指しているものではありません。保護者の方のご理解とご協力をお願いしています。

○ その他

他にも、「学習に必要なものはないものは持ってこない」ことや、アレルギーをもつ児童が在籍しているため「旅行などのお土産」もご遠慮いただいています。

《ご家庭で用意していただく物》

○ ランドセル、リュックサック

学校からの指定はありません。色、形、素材などご家庭で判断してください。



○ 靴 上靴

学校指定の物はありません。上靴は、運動靴であればどんな物でも結構です。但し、靴底が黒くない物をお選びください。

また、低学年のうちは、ひもで縛るタイプは避けてください。



○ 雨具

玄関に傘たてが設置してあります。ただし、傘は2年生から使い、1年生は安全上カッパを使うように指導しています。傘は必ず持ち帰るようにしています。2年生以上の児童でも、風の強い日など天候の状況に応じて、傘ではなくカッパをご使用いただければと思います。

○ 雑巾

机用、床用に分けて使います。2枚用意してください。また、雑巾を机のバーから下げる時に雑巾をとめるために「ひもを付けた洗濯バサミ」を4つ用意してください。

○ 給食の身支度

巾着袋にエプロン、帽子、敷物、マスクを入れて学校へ持ってきます。汚れた時にはその都度持ち帰りますが、基本的に月曜日持ってきて、金曜日に持ち帰ります。



○ ハンカチ、ティッシュは、毎日持たせてください。

同じ物を複数の子が持っている場合もありますので、すべての持ち物に記名をお願いします。

○ マスクを毎日着用させてください。(感染症予防のため)

○ 学用品

筆入れの中には鉛筆5~6本、赤鉛筆1本、消しゴム、定規を入れておきます。鉛筆は、低学年の内はB、2Bなどの色の濃いものを用意してください。危険防止のため、「カッター」は学校で用意しています。ご家庭からは持ってきてきませんので、購入する必要はありません。



《山鼻スタンダード》

学校生活（学習・生活面）の中で、全学年共通して、みんなを守っていくことを書いています。

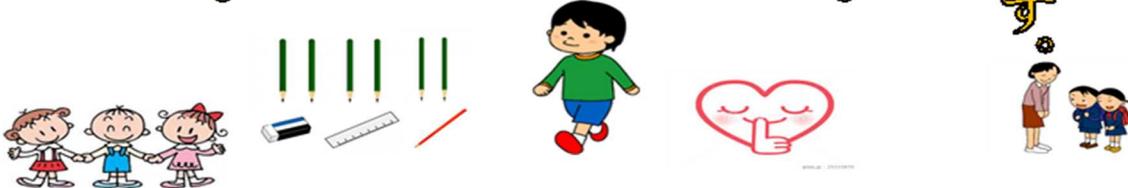
やまはなっこは
こころの こもった
あいさつをします。

みんながいる ぼしよでは
しずかにします。

おちついて
あるきます。

きめられた ものだけ
もってきます。

やまはなっこ みんなで
たすけあいます。



ひつような ものだけ
だします。

ただしい しせいで
すわります。

あいての めをみて
ききます。

みんなにとどくこえで
はなします。

よし やってみよう！



このようなプリントを長期休業前（夏・冬・春）に配付しています。
ご家庭でもご確認ください。

夏休みの生活

札幌市立山鼻小学校

夏休みを楽しく過ごすために、次のことに注意して、事故などにあわないようにしましょう。

- ◆ 出かけましょう。
- ◆ 必要のないもの、高価なものを持ち歩かないようにしましょう。
- ◆ 帰宅時刻は午後5時です。遅くならないように気をつけましょう。
- ◆ 危険な遊びはやめましょう。
- ◆ 花火は大人の人とするようにし、けがや事故のないように、十分気をつけましょう。（水の入ったバケツを用意して、安全を心がけましょう）
- ◆ **川や海での危険な遊びや、危険な場所での遊びは絶対にしないようにしましょう。**

次の所へは、子どもだけで行ってはいけません。

- ・デパート・地下街
 - ・飲食店・カラオケボックス・映画館
 - ・ゲームセンター・バッティングセンター
 - ・ボウリング場・催し物など
 - ・コンビニ、スーパー
- （お使いなどの用事がないとき）

2. 交通安全について

- ◆ 歩道をきちんと歩きましょう。
 - ◆ 路上での遊び、飛び出しは止めましょう。
 - ◆ 道を横切るときは、横断歩道をわたりましょう。
 - ◆ 交通信号はしっかり守りましょう。
 - ◆ 道路でのインラインスケート、キックボード、スケートボード、一輪車、ローラーシューズなどの遊びはしないようにしましょう。
- <自転車に乗るとき>
- ◆ 自転車の点検をしましょう。
 - ◆ 二人乗り、手放し、片手運転など、危険な乗り方はやめましょう。
 - ◆ 交差点を横断するときは、必ずいったん止まって、左右の安全を確かめてからわたります。 （特に信号機のない交差点での事故が多く、急な飛び出しや出会いがしらの事故が多くなっています）

- ◆ 公園では、なるべく友達と遊びましょう。
- ◆ 知らない人にさそわれても絶対ついていかないようにしましょう。変なことを言ったり、いやなことをしたりする人に出会ったときは、大声で叫び、助けを求めましょう。（子供110番の家や警察に通報）

4. その他

- ◆ 万引きは犯罪です。どんなことがあっても絶対にしてはいけません。
- ◆ 他人の家の敷地に、入ってはいけません。
- ◆ マンションの駐車場はもちろん、他の人の建物の中に入って玄関や廊下、階段で遊ぶことは、絶対にしてはいけません。
- ◆ 注意や指導を受けたときは、素直に耳を傾けましょう。
- ◆ みんなが気持ちよく過ごせるように、考えて

保護者の皆様へのお願い

※ このプリントは、お子さまと一緒に確かめ、過ごし方について話し合ってください。

- ※ 夏休みは子どもたちだけで留守番をする場合があります。例年、不審な電話や訪問の報告などもありますので、下記の点を話題にして、被害にあわないようご協力ください。
 - 個人情報情報は漏らさない。
 - 子どもだけで留守番をしている時はドアを開けない。
 - 身の危険を感じた時には大きな声で助けを呼ぶか、近くの大人の人に助けを求める子ども110番の家に助けを求める警察に連絡する（110番）
- ※ 休み中に事故などがあった時は、必ず学校に連絡してください。（担任には学校から連絡します。）

学校電話番号(8:15~16:45)

511-6616

(8月10日~8月13日は、夏季休校日です。)
緊急の連絡がある場合は、学校メールにお願いします。

第4章 各種相談、教育支援ボランティア

《教育相談について》

就学に関して相談や悩みがある場合には、教育相談をお受けいただくことができます。

例) 学習について心配なこと、行動面で心配なこと、友人関係、学校生活で心配なこと、家庭環境の問題、親子関係の問題、保護者間の問題…などご相談ください。

A：特別支援コーディネーター（教諭）と相談する場合

B：スクールカウンセラーと相談する場合

C：就学相談の窓口（教頭）と相談する場合

D：養護教諭と相談する場合

上記 A～D を選択していただくことができますが、相談する相手により日程を調整する必要がありますので、まずは教頭又は特別支援コーディネーターへご連絡ください。

(Tel511-6616)

《教育支援ボランティア活動について》※活動は年度によって変更する場合があります。

子どもたちの学習を支援していただく様々な「学習ボランティア」を募集しています。

○ 低学年のスキー学習

グラウンドのスキー山で滑ります。初めてスキーをはくというお子さんが近年多くなっています。力が弱くて金具にスキー靴をはめることができないお子さんもいます。用意する補助や片づけのお手伝いをお願いしています。グラウンド内での活動ですので、ボランティアの方はスキーを用意する必要はありません。

○ 3年生以上のスキー学習（藻岩山スキー場）

「藻岩山スキー場」で、各グループの学習の補助を行います。基本的にスキーを付けてお手伝いしていただいておりますが、スキーの着脱や片付けなどのお手伝いをスキーを付けずに行っていただくこともあります。

○ 2年生の校区たんけん（行啓通商店街・雪まつり見学）

グループに分かれて行啓通の商店を訪問します。自分たちが興味をもったお店に事前にお問い合わせして訪問させていただきますが、訪問したい場所が多岐に渡るため、各グループに同行して安全配慮や見守りのお手伝いをお願いしています。雪まつりでも各グループに同行していただいております。

○ 3年生の校区探検（校区内の施設訪問）

3年生の総合的な学習の時間では「山鼻案内人」という学習を計画します。これは、校区の施設やお店などを調べて「山鼻地区はどんなところか」をまとめていく学習です。調査のため、様々な施設を訪問することが計画されます。各グループに同行して安全配慮と見守りをお願いしています。

○ 3年生の豆腐づくり

3年生の国語の学習「すがたを変える大豆」と絡めて、豆腐づくりを行っています。各クラスで豆腐づくりを行うときにお手伝いをお願いしています。

○ 5・6年生の調理実習、裁縫実習

玉結び、玉どめ、ミシンの扱いなど最近ではご家庭でする機会も減っているようで、初めて行う子も少なくありません。また、調理実習では火器を使用しますのでよりきめ細かな対応が必要となります。包丁を使ったことがない子、卵を割った経験がない子等、

経験が不足しているのも事実です。グループに付いていただいて指導の補助をお願いしていることもあります。

○ 6年生職業体験

近隣のお店や保育園などに行き、職業体験をします。各グループに同行して安全配慮と見守りをお願いしています。

○ 水泳学習

水泳学習の時に安全確保のお手伝いをお願いしています。水に対する抵抗感が強いお子さんもいます。低学年のうちからこの抵抗感を和らげていかないと高学年の水泳学習が難しくなります。そのため、担任+1名でグループを構成してよりきめ細やかな指導に当たるため、プールサイドでの安全監視のご協力をお願いしています。

それぞれの学習が行われる時期にご協力をお願いを配付しています。

第5章 その他

《就学援助制度》

学用品費や給食費を援助する制度です。ご家庭の収入により認定されます。毎年6月末頃ご案内の用紙を配付します。ご希望の方はお申し出ください。

費目	対象者等	金額等	支給時期等
学用品費等 (学用品費・ 通学用品費・ 校外活動費)	1年生	13,230円	前期分、後期分に分けて支給します。 認定月がずれると、月割り計算で支給されます。
	2年生以上	15,500円	
新入学児童生徒学用品費	1年生 (4月までに認定された方のみ対象)	51,060円	・申請書に記載された口座に振り込まれます。
宿泊校外活動費	宿泊校外活動参加者	経費の一部 交通費、見学料のみ	上記と同様に口座に振り込まれます。
通学費	通学距離が片道 4km以上(夏) 2km以上(冬)	公共交通機関の利用額全額	年2回支給されます。金融機関の口座に振り込まれます。通学定期券のコピー提出が必要。
修学旅行費	修学旅行参加者	実費	教育委員会から学校に支払われず。個人行動の費用、こづかいは対象外
体育実技用具	学校でスキー又はスケートの授業がある1年生又は4年生	用具を現物支給	学校を通じて希望調査を実施。用具引換券をお渡しします。指定された場所で現物と引き替えてください。
給食費	全員	全額	認定月以降の費用は無料となります。
学校病医療費	全員	学校病の医療費 医療券を医療機関に持参した日以降の治療費	学校から「医療券」を受け取り医療機関に提出します。 (対象となる学校病) トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、虫歯、寄生虫病

日本スポーツ振興センター 共済掛金	5月1日現在で 認定になった方 (申請中も含む)	全額	掛金を納入する必要はありません。
----------------------	--------------------------------	----	------------------

《日本スポーツ振興センターとは》

児童・生徒が学校の管理下（通学経路を利用して朝、家を出て、家に帰るまで）において発生した災害により、負傷・疾病を受けた場合、その治療（保険治療）に要する費用を、また、死亡・障害の場合には見舞金を支給し、学校安全の普及・充実を図ることを目的とした制度です。

この制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき実施されているもので、全国どこの学校でも適用されています。

本校では、5月1日の在籍者全員が加入します。掛金は一人460円（令和3年度）です。



《PTA 共済会について》

市P共済会が定義する「学校管理下」（※右の表を参照）以外の事故及び保護者のPTA活動中の事故について、相互扶助の精神のもとに共済金の給付を行っています。

※学校管理下

- | |
|--|
| ①学校の授業中
②在校中
③登・下校時
④教育委員会その他の機関または団体が行う教育活動行事への参加中（教職員が引率するもの） |
|--|

この表に該当しない場合に補償されます。 ←

○補償の金額と共済掛金

学校管理下外を補償する共済

項目	共済金額
死亡・後遺障害	100万円
入院日額(日額)	1,000円
通院日額(日額)	500円

PTA活動中を補償する共済

項目	共済金額
死亡・後遺障害	500万円
入院日額(日額)	4,000円
通院日額(日額)	2,500円

掛け金 児童 460円 保護者 140円（令和3年度）



○加入の方法

PTA共済会は、単位PTAの一括加入方式のため、グループや個人での加入はできません。毎年、PTA総会での決議を経て、全家庭に加入していただいています。

○共済金の支払いについて

けがの発生日から起算して3日目以降において、なお、入院、通院共済金の支払いを受けるべき状態にあることが支払の条件となっています。

※「1度病院にかかった」だけでは支払の対象となりません。詳しくは学校までお問い合わせください。

《その他》

○緊急メール配信 (登録料、利用料は無料)

本校では、「じんじん*める」を利用して、不審者情報や緊急連絡をメール配信しています。「登録に関するお知らせ」をお渡しします。それに従い、登録することになります。※全家庭の登録をお願いしています。

○学校防犯システム『ツイタもん』

本校では、児童の安全・安心のための対策の一つとして、学校防犯システム『ツイタもん』を導入しています。

○学校ホームページの閲覧とパスワードについて

学校のホームページ (<http://yamahana-e.sapporo-c.ed.jp>) は大きく2つのページに分かれています。

- | | | |
|------------|---|---|
| ①公開ページ | ⇒ | 誰でも見ることができます。 |
| ②学校と家庭のページ | ⇒ | パスワードを入力した人だけが見ることができます。
「学年からのお知らせ」のページをご覧いただけます。 |

※パスワードは、じんじんメールにてお知らせします。

○山鼻小学校奨学会 (1口500円)

在学する全ての児童のために学校の環境整備や学習活動に生かせるような助成を行っています。

- 活動予定：①児童の学習環境奨学及び諸行事に必要な助成
②児童の学びの質を高めるための研修及びこの会の目的達成に必要な事業への助成

- ・令和3年度は、各学級で活用できるように楽器類（トライアングル、タンブリン、クラバス、ハンドブロック）を購入しました。
- ・協賛金は、1口500円です。今年度もぜひご協力ください。（別紙にてご案内します。）

○お問い合わせ

- ・ご不明な点は電話でお問い合わせください。
その際、**お子さんの学年・学級、氏名を必ずお伝えください**。同姓の方もいらっしゃる場合がありますので間違いを防ぐ意味からもご協力をお願いいたします。
(※メールでお問い合わせはできません。)
- ・担当者との面談等で来校する場合は、事前に電話でご連絡ください。学校外へ出かけている場合もありますのでご確認ください。
- ・玄関は施錠しておりますので、**南玄関**（行啓通側、モニュメントのある玄関）のインターフォンで**職員室へご連絡**ください。保護者の方は、4月にお配りする**ネームプレート**を提示してください。
- ・本校ではご来校される方の靴置き場はありません。**靴袋をご持参**いただき、廊下や靴箱には置かずに**お持ちください**。

職員室は2階です。コートや帽子等は取って入室してください。

＝各種相談等の担当者＝

- ・教育相談、就学相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 学びの支援コーディネーター
- ・スクールカウンセラーとの面談申し込み・・・・・・ 学びの支援コーディネーター
- ・PTA 活動、PTA 共済会、資源回収など・・・・・・ PTA 担当
- ・教育活動全般、転出入、ボランティア活動・・・・・・ 教務主任
- ・保健相談、日本スポーツ振興センター・・・・・・・・ 養護教諭
- ・栄養相談、給食に関する問い合わせ・・・・・・・・ 養護教諭・栄養教諭
- ・就学援助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 事務職員
- ・学校徴収金、給食費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 校務助手
- ・その他の相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 教頭

お問い合わせは、上記担当者 又は 教頭 までご連絡ください。

問い合わせは、9：00～17：00の時間帯でお願いいたします。

職員の勤務時間は、8：15～16：45となっています。

札幌市立山鼻小学校 電話 011-511-6616